

2021年5月11日

報道機関 各位

公開シンポジウム「パンデミックと核兵器：人類共通の脅威にどう対処すべきか」

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）では、昨年被爆75年記念事業として「ナガサキ・核とパンデミック・シナリオプロセス」プロジェクトを実施しました。不確実な将来のもとでの戦略づくりに貢献するといわれる「シナリオ・プランニング手法」を用いて、昨年末にオンラインでのワークショップを開催し、世界11か国から50名の参加者を得て、報告書「パンデミックの未来と核兵器リスク」を昨年末に発表しました。

今回は、鈴木達治郎教授による成果の報告を踏まえ、拓殖大学佐藤丙午教授、猿田佐世「新外交イニシアティブ（ND）」代表、河合公明戸田記念国際平和研究所主任研究員とともに、パンデミックと核リスク問題について討論を行います。

記

■日 時： 2021年5月21日（金）19：00～20：30

■場 所： Zoom オンラインによる Webinar

■プログラム：

19：00 開会あいさつ 吉田 文彦 RECNA センター長・教授

19：10 報告 鈴木 達治郎 RECNA 副センター長・教授

19：40 パネル討論

司 会：鈴木 達治郎 RECNA 副センター長・教授

討論者：猿田 佐世 「新外交イニシアティブ（ND）」代表

佐藤 丙午 拓殖大学教授

河合 公明 戸田記念国際平和研究所主任研究員

20：30 閉会

■参加方法：事前登録制、参加登録フォーム(<https://forms.gle/TAG72vfS1GCrFtxz7>) よりお申込みください。Zoom リンクをお送りいたします。【締切：5月20日（木）】

公開シンポジウムのお知らせ <https://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/topics/27436>

以 上

【本リリースに関するお問い合わせ】

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）事務室

TEL. 095-819-2164 / E-mail. recna_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp